



高雄の空

赤穂市立高雄小学校
学校だより 11月-②号
2025.11.17
文責：校長

10/30～修学旅行（6年）

奈良・京都を巡る1泊2日。15名全員が元気に出発し、元気に帰ってくることができました。学級の仲間同士気遣い合う場面が多く見られ（それもひそやかに）、6年生15名のすばらしさを新たに発見した2日間でした。しっかり見て、聞いて、考えて、楽しむことができました。



11/11 落花生収穫（1～2年）

豊かな郷づくり協議会からお声がけいただき、6月に植えた落花生の収穫を体験しました。これは、西播磨ブランド育成・創造事業として周世地区が取り組まれているものです。1・2年生は、みんなで力を合わせて抜いた落花生から実を収穫しました。お世話になった周世地区の皆様、ありがとうございました。

11/11 点字学習（4～5年）

福祉体験学習として、点字の体験を行いました。ボランティア赤穂点灯会の皆様から点字の仕組を教わり、実際に点字を打ってみました。子供達は、自分の名前を点字で打ち、それを読んでもらってとても満足げでした。点字の名刺も作成できました。お世話になった皆様、ありがとうございました。



11/12 逃走中

6年生の企画による「逃走中」。1～5年生と先生が広い運動場を逃走！6年生がハンターとなって、みんなを追いかけました。ミッションも準備されており、本格的な内容でした。

「みんなが気持ちよくすごせる学校づくり」のため、6年生がリーダーシップを発揮してくれることは、大変うれしく、頼もしい限りです。6年生の皆さん、ありがとうございました！

11/13 河川敷芝はぎ作業（5～6年）

ハマウツボ保全活動の一環として、芝はぎ作業を行いました。あらかじめ重機で剥ぎ取った芝の土を取り除き、除去していく作業です。裸地化することによって、カワラヨモギやハマウツボが育ちやすくなります。毎年、1区画ずつ芝はぎ→裸地化を進めています。

参加してくださった木村先生、高雄小ボランティアの皆様、ありがとうございました。

11月7日に行われた人権教育実践研究会の授業公開には、多くの他校の先生方が参加してくださいました。小規模校の特色を生かした取組を発信できたのではないかと思っています。特に、5年生は、地域の方を3名お招きして「ふるさと高雄を語り合う」学習を行いました。多様な他者との交流により学びが深まりました。

●地域の皆様へ●

各月半ばに発行する「高雄の空」増刊号は、ホームページのみで公開しています。

ホームページには、発行済みの「高雄の空」を全て掲載していますのでご覧ください。

